

介護保険施設等の整備（平成27年度～平成29年度）について

H29年度の待機者状況（見込み）

（第6期で施設の整備を行わなければ出現が予想される待機者数）

- 介護老人福祉施設待機者数（見込み） 231人 (※1)
- 介護老人保健施設待機者数（見込み） 53人 (※2)
- 認知症対応型共同生活介護待機者数（見込み） 67人 (※3)

(※1) 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）

667人（早期入所の必要性が高いと考える待機者 ※4）
 × 1.12（要介護3～5の増加率の想定値）
 － 516人（H26.4.1以降に開設予定の定員数）＝ 231人
 (※4) 1年以内での入所希望者のうち要介護4・5の要介護者数及び
 3か月以内での入所希望者のうち要介護3の要介護者数（H26.4.1現在）

(※2) 介護老人保健施設

H25年度の平均待機者数 53人

(※3) 認知症対応型共同生活介護（グループホーム）

139人 (※5) × 1.12（要支援2・要介護1～5の増加率の想定値）
 ＋ 32人 (※6) × 1.11（要介護1・2の増加率の想定値）
 － 124人（H26.4.1以降に開設予定の定員数及びH26.4.1現在の空床数）
 ＝ 67人
 (※5) H26.4.1現在の待機者数
 (※6) H26.4.1現在の、要介護1・2のうち日常生活自立度Ⅲの人数（特養対象外）



第6期計画期間の介護保険施設等整備数 計339床

()は、第5期整備数

- 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム） 140床 (400床)
 新設 80床 × 1施設 = 80床
 既存施設の増床 60床
- 地域密着型介護老人福祉施設 87床 (116床)
 新設 29床 × 3施設 = 87床
- 介護老人保健施設 49床 (0床)
 新設（小規模老健） 29床 × 1施設 = 29床
 既存施設の増床 20床
- 認知症対応型共同生活介護（グループホーム） 63床 (144床)
 新設 18床 × 3施設 = 54床
 既存施設の増床 9床